

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日刊動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043(222)7207 番

2000.3.1 No. 5094

- 2000年4月1日以降の基準内賃金を38,000円の原資をもって引き上げること。
- 配分に関しては、基本給を重点に行うこと。

2000年春闘へ 要求提出

東日本制度要求

- 55歳以上の労働条件について。
 - 年金の満額支払い年齢まで、順次定年を延長すること。
 - 55歳以上の賃金について「55歳以上の社員の基本給の取扱い」に基づく減額制度を廃止すること。
- 昇進制度について、勤続35年で9等級まで昇進・昇格ができる基準昇進制度に改善すること。
- 第二基本給制度を廃止すること。
- 都市手当の地域区分を見直すこと。
- 私傷病欠勤の賃金については、欠勤期間を有給とし、休職期間は6割を支払うこと。
- 割増賃金の単価について、次の率に改善すること。

① B単価	150/100
② C単価	50/100
③ D単価	150/100
④ E単価	50/100

貨物制度要求

- 昇進制度について、勤続35年で7等級まで昇進・昇格ができる基準昇進制度に改善すること。
- 第二基本給制度を廃止すること。
- 都市手当の地域区分を見直すこと。
- 私傷病欠勤の賃金については、欠勤期間を有給とし、休職期間は6割を支払うこと。
- 割増賃金の単価について、次の率に改善すること。

① B単価	150/100
② C単価	50/100
③ D単価	150/100
④ E単価	50/100
⑤ F単価	50/100
- 労働時間の短縮について、年間の総労働時間1800時間に向けて、当面年間休日数を122日とし、各勤務種別の労働時間も短縮すること。
- 年次有給休暇について、出勤率を7割8分以上とし、私傷病欠勤を出勤日数に加えること。

貨物低額回答打破!

二〇〇〇年春闘の第一の課題は、日経連の賃下げ攻撃と対決して大幅賃上げを求め、闘う労働運動の新しい潮流の発展をめざして闘いぬくことだ。とくにわれわれにとつて、分割・民営化の必然的結果としての構造的矛盾、経営危機を理由としたJR貨物の賃金抑制攻撃―超低額・格差回答をいかに打

破するののかという取り組みが二〇〇〇年春闘の最大の課題だ。
国鉄闘争勝利に向け
第二の課題は、二〇〇〇年春闘を、国鉄闘争の勝利をかちとるための重要な結節点をなす闘いとして位置づけ、組織の総力をあげて決起することだ。

①一〇四七名の解雇撤回闘争は、3月のJLLO最終勧告という状況も含め、反転攻勢から勝利への道すじを確立することができるといえる。②また、JR総連・革マルとJRの結託体制もその矛盾が極点に達し、JR総連内で「末期症状」というべき亀裂が走っている。③さらには、完全民営化方針の挫折があらわとな

社会の在り方を問う

第三の課題は、産業再生法や民事再生法などのもとで吹き荒れる国家的大リストラ攻撃や、また年金・医療制度改悪、介護保険の4月実施など社会保障制度の解体攻撃が強行されようとしており、さらには自公の翼賛体制のもとで、ついに有事立法制定や憲法改悪への動きが具体的な俎上にのぼるといふ歴史の重大な岐路にたつて、こうした社会の在り方や、労働組合の在り方そのものを問う闘いとして、今春闘に決起することだ。

組織拡大春闘として

第四に、二〇〇〇年春闘の全過程をとおして、基本的課題の一切をJR総連解体・組織拡大闘争に集約しきることだ。この闘いは、自らの飛躍をかけてこの時代に通

「自分だけよければ」

JR東労組は、「年末手当3・15カ月は東労組の底力」と金科玉条のようにふれまわっている。だが、こんな手前勝手な論法はない。JR貨物や北海道などで働く組合員は、どうでもいいというのだ。言うまでもなく、貨物や北海道もJR総連の組合員が多数を占めているはずだ。JR貨物の年末手当は一、七五五という超低額回答だったが、JR総連は、組織全体としてこのような格差を是正しようという努力を一切しないで、「東日本はすばらしい」と繰り返すのだ。少なくともこれまででは、私鉄総連など様々な労働組合の産別組織が、集団交渉方式をとるなど、経営の厳しい企業の賃金格差を何とか解決しようと努力してきた歴史をもっている。こうした運動の在り方もこの間崩されてきているが、東労組はその急先鋒をいって、「仲間のことなど関係ない、自分たちさえよければいい、東日本はすばらしい会社だ」という運動を進めるのだ。こんな組合は最低の組合だ。彼らは「国鉄改革の成就」を主張するが、「国鉄改革」の結果、賃金抑制を強制し続けられている貨物や三島の現実をどう考えるのか、はつきりと答える義務がある。

大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!